

永光参考人提出資料

乳幼児健診の拡充に向けた提言

～こども政策デジタルトランスフォーメーション推進も踏まえて～

背景

- 令和5年6月13日に閣議決定された「こども未来戦略方針」において「**乳幼児健診等を推進する**」とされ、妊娠期からの切れ目ない支援の拡充の一環として、乳幼児健診を推進していくこととしている。
- また、令和5年3月22日に全部変更の閣議決定がなされた「**成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針**」において、「乳幼児期から成人期に至るまでの期間においてバイオサイコソーシャルの観点(身体的・精神的・社会的な観点)から切れ目なく包括的に支援するため、個々人の成長特性に応じた健診の頻度や評価項目に関する課題抽出やガイドライン作成等の方策を検討する」とされている。
- さらに、母子保健のデジタル化が進められている等を踏まえ、今年度のこども家庭科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業の研究班(※)において、乳幼児健診の更なる標準化について検討が行われ、「**乳幼児健診の拡充に向けた提言～こども政策デジタルトランスフォーメーション推進も踏まえて～**」をとりまとめた。

※ 身体的・精神的・社会的(biopsychosocial)に乳幼児・学童・思春期の健やかな成長・発達をポピュレーションアプローチで切れ目なく支援するための社会実装化研究(研究代表者:永光 信一郎)、成育基本法を地域格差なく継続的に社会実装するための研究(研究代表者:山縣 然太郎)、母子保健情報のデジタル化とデータの利活用を推進するための研究(研究代表者:梅澤 明弘)の三研究班合同。

課題

- 乳児期早期における健診体制が十分ではない
- 3歳児健診以降の健診体制が十分ではない
- 法定健診と3～4か月児健診以外では乳幼児健診項目が標準化されていない
- 母子保健と医療・福祉・教育との連携

提言

- 乳幼児健診の拡充においては、点としての健診ではなく、切れ目のない支援を提供するために適切なタイミングという観点から、
 - ・ 出生早期の身体的疾患のスクリーニングや養育者の不安に対する助言を主目的とした**1か月児健診**
 - ・ 発達障害等のスクリーニングを主目的とした**5歳児健診**を特に優先して標準化し、充実していくべき乳幼児健診として提言する。
- 標準化にあたり、以下について検討した。
 - ・ 健康診査の種類(方法)
 - ・ 健診内容(問診票、健康診査票)
 - ・ 事後指導 等

1か月児健診の概要

背景

- 生後1か月は多種多様な先天性疾患が顕在化する時期であり、早期介入が生命予後やQuality of Lifeを規定する重要な時期である。1か月児健康診査が多くの医療機関で既に実施されている一方で、市区町村主体の健診としての実施率は32.8%(令和3年度母子保健課調べ)であり、医療機関と自治体との健診情報連携や健診の標準化は十分ではない。
- 育児相談を含む子育てへの不安は生後0~2か月が最も多く、乳幼児期早期の健診が養育者に対する相談支援のきっかけとなり、伴走型相談支援等と連携し安心して子育てが出来る環境整備につながる事が期待される。

目的

- 乳児の健康の保持及び増進
- 重篤な身体疾患の早期発見
- 健康を決定する社会的要因(親子関係を含む生活環境、産後の保護者のメンタルヘルス、虐待リスク等)の評価
- 育児相談支援

健康診査の種類

一般健康診査(標準的には、医療機関に委託して行う個別健康診査)

対象者の週齢

標準的には生後27日を越え、生後6週に達しない乳児

(上記期間を設定した根拠)

- ・ 早期発見・早期治療による疾病予後の改善が見込まれること(先天性心疾患、代謝疾患、胆道閉鎖症、先天性股関節脱臼等)
- ・ ビタミンK2の投与等
- ・ 新生児聴覚検査、新生児マスキリーニング検査結果の把握
- ・ 生後2か月頃から始まる予防接種のスケジュールについて相談
- ・ 子育て相談による育児不安の軽減(伴走型支援との連携)
- ・ 虐待リスクの早期発見

留意事項

- 健康を決定する社会的要因を評価し、支援が必要な場合には市町村の担当窓口へ報告するとともに、必要に応じて市町村の担当窓口と連携を図りながら、かかりつけ医等での継続的な支援を実施する事が望ましい。
- 未受診であることを把握した場合は、速やかに市町村の担当窓口へ情報共有することが望ましい。
- 虐待の可能性が疑われた場合、個別医療機関は速やかにこども家庭センター等の市町村の担当窓口または児童相談所等に通告しなければならない。通告後は関係機関と連携を行う。

1か月児健康診査問診票①(案)

1か月児健康診査問診票

※問診票は、主にお子さんの世話をなされている方が記入してください。

出生時の状態		在胎週数 () 週
		出生体重 () g
器質的疾患の確認	1 お乳をよく飲みますか。	(はい・いいえ)
	2 哺乳時や泣いた時に唇が紫色になることがありますか。	(いいえ・はい)
	3 からだが特に柔らかいとか硬いとか感じたことがありますか。	(いいえ・はい)
	4 裸にすると手足をよく動かしますか。	(はい・いいえ)
	5 うすい黄色、もしくはうすいクリーム色の便(便色カード1番から3番)が続いていますか。	(いいえ・はい)
発達	6 元気な声で泣きますか。	(はい・いいえ)
	7 大きな音にビクッと手足を伸ばしたり、泣き出したりすることはありますか。	(はい・いいえ)
	8 あなたの顔をじっとみつめることがありますか。	(はい・いいえ)
	9 赤ちゃんをいとおしいと感じますか。	(はい・いいえ)
	10 子育てについて不安や困難を感じることはありますか。	(いいえ・はい・何ともいえない)
	11 子育てについて気軽に相談できる人はいますか。	(はい・いいえ)
	12 家事や育児をサポートしてくれる人はいますか。	(はい・いいえ)

1か月児健康診査問診票②(案)

親（主な養育者）や 子育ての状況	13	（きょうだいがいらっしゃる方へ）きょうだいのことで相談したいことはありますか。	（いいえ・はい）	
	14	お子さんのお母さんとお父さん（パートナー）は、協力し合って家事・育児をしていますか。	（はい・いいえ）	
	15	赤ちゃんが泣き止まない時などに、どう対処したらよいかわからなくなってしまったことがありますか。	（いいえ・はい）	
	16	窒息の可能性があるやわらかい寝具等を避け、仰向けに寝かせていますか。	（はい・いいえ）	
	17	自動車に乗るとき、チャイルドシートを使用していますか。	（はい・いいえ）	
	18	ソファやベッド、抱っこひもなどから転落、もしくは隙間に挟まってしまうよう工夫をしていますか。	（はい・いいえ）	
	19	現在、あなた（お母さん）は喫煙をしていますか。	（なし・あり（1日 本））	
	20	現在、お子さんのお父さん（パートナー）は喫煙をしていますか。	（なし・あり（1日 本））	
	21	子育てに必要な物、衣類、食料を買う際、金銭的な心配はありますか。	（いいえ・はい）	
	22	気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか。	（いいえ・はい）	
	23	物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	（いいえ・はい）	
	24	保護者ご自身の睡眠で困っていることはありますか。	（いいえ・はい）	
	25	あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	（はい・いいえ・何ともいえない）	
	26	あなたは、ときどきご自身の時間をもつことはできていますか。	（はい・いいえ）	
	予防接種	27	2か月頃から始まる予防接種の内容についてご存知ですか。	（はい・いいえ）

1か月児健康診査票(案)

1か月児健康診査票

受診日 令和 年 月 日

身体測定 (生後 () 日)					
身長	体重	頭囲	栄養法		
cm	g (日増 g)	cm	母乳・混合・人工乳		
診 察 所 見	1 身体的発育異常		9 腹部・腰背部	ア 臍：肉芽・ヘルニア イ 腹部腫瘤 ウ そけいヘルニア エ 仙骨部の異常な陥凹	
	2 外表奇形		10 四肢	ア 四肢の運動制限 イ 内反足	
	3 姿勢の異常			11 神経学的異常	ア モロー反射 イ 筋トーンス
	4 皮膚	ア 黄疸 イ 血管腫 ウ 色素異常 エ その他	12 発育性股関節形成不全リスク因子 (ア、またはイからオの2項目以上)		ア 股関節開排制限 イ 大腿/そけい皮膚溝の非対称 ウ 家族歴 エ 女児 オ 骨盤位分娩
	5 頭部	ア 頭血腫 イ 頭圍拡大 ウ 小頭症 エ 縫合異常		13 聴覚スクリーニング検査	正常・精査中(右・左)・未
	6 顔	ア 特徴的顔貌 イ 目：白色瞳孔・角膜混濁・ 眼瞼の異常等 ウ 口：口唇裂・口蓋裂 エ 耳：小耳症・副耳・耳瘻孔等			14 先天性代謝異常検査 結果説明
	7 頸部	ア 斜頸 イ その他の頸部腫瘤	15 便色カード	番	
	8 胸部	ア 胸部の異常 イ 呼吸の異常 ウ 心雑音 エ 不整脈	16 その他の異常		
	K2シロップの服用： できている・できていない				
	判定				
1 異常なし 2 既医療 3 要経過観察					
4 要紹介 (要精密・要治療)					
紹介先					
診査医名					
育児環境等	ア 母の心身状態 イ その他				
心配事	無・有 ()				
栄養	良・要指導				
子育て支援の必要性の判定					
1 特に問題なし 2 保健師による支援が必要					
3 その他の支援が必要 ()					
判定者					
記事 (精密健診の結果等)					

5歳児健診の概要

背景

- 現在の幼児における健康診査は3歳の法定健診以降、就学前健診まで多くの市区町村では健診が実施されていない。
- 4～5歳は自閉スペクトラム症や注意欠如・多動症等の発達障害が認知される時期であるが、これら発達障害が就学时健診で指摘された場合、事後対応の期間が十分とはいえず、保護者の理解や支援体制準備が十分整わないといった指摘がある。また、法定健診実施時の3歳では就園をしていないこどももいるため、社会性の問題に気づかれにくいことがある。
- 学童期・思春期の健康増進に向けて、運動習慣の確保、睡眠時間の確保、適切なメディア利用、適切な食習慣の習得といった保健指導を就学前に行うことが重要である。

目的

- 幼児の健康の保持及び増進
- こどもの社会性発達の評価
- 発達障害等のスクリーニング
- こどもや子育てへの支援の必要性などの評価（健康を決定する社会的要因の評価、生活習慣や養育環境、虐待リスクの評価等）

健康診査の種類

標準的には集団健診方式による一般健康診査

対象者の週齢

実施年度に満5歳になる幼児（概ね4歳半～5歳半、但し、5歳となる日の属する年度内に実施することが望ましい。）

（上記期間を設定した根拠）

- ・ 5歳児は、幼稚園や保育園への通園等により、社会性が発達し、発達障害が認知される時期である。
- ・ 就学时に特別な教育的配慮が必要な児に対して早期介入を実施することによって、発達課題について保護者の気づきや修学適応が向上することも期待される。

留意事項

- 保護者の気づきや適切な支援につなげるための多職種による幼児・保護者等に対する**相談支援（専門相談）**が重要である。
- 必要に応じて地域のリソースを踏まえつつ自治体の福祉サービス、医療等につなげる。診断を必要とせず、対応が可能なケースも多いため、
 - ・ 健診時に多職種による**専門相談**の機会を提供するとともに、
 - ・ 支援策を必要とする場合には、保健師を中心として医師（小児科医等）、心理職、保育士、教育職など**多職種でカンファレンス**等を通して総合的に検討した上で、地域の実情等に応じて、児童発達支援センター等や、診断を必要とする場合には、かかりつけ医、専門医療機関等への紹介を行う。
- 健康を決定する社会的要因でリスク因子が認められた場合には、支援策について、自治体において、必要に応じて多職種による意見等を参考に総合的に検討する。
- 虐待の可能性が疑われた場合、こども家庭センター（児童福祉機能）等に情報共有し、必要に応じ適切な対応を行う。

5歳児健康診査問診票①(案)

5歳児健康診査問診票

※問診票は、主にお子さんの世話をなさっている方が記入してください。

粗大運動の発達に関する設問	1	片足で5秒以上、立つことができますか。	(はい・いいえ)
微細運動の発達に関する設問	2	ボタンのかけはずしができますか。	(はい・いいえ)
	3	お手本を見て四角が書けますか。	(はい・いいえ)
目・耳・発音に関する設問	4	はっきりした発音で話ができますか。(カ行・サ行がタ行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)	(はい・いいえ)
	5	目が悪いという心配はありますか。	(いいえ・はい)
	6	耳の聞こえが悪いという心配はありますか。	(いいえ・はい)
理解に関する設問	7	しりとりができますか。	(はい・いいえ)
	8	ジャンケンの勝ち負けがわかりますか。	(はい・いいえ)
	9	言葉で自分の要求や気持ちを表し、会話をすることがうまくできますか。	(はい・いいえ)
情緒・行動に関する設問	10	カッとなったたり、かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。	(いいえ・はい)
	11	注意しても全く聞かないですか。	(いいえ・はい)
	12	自分からすすんでよく他人を手伝いますか。(親・先生・子どもたちなど)	(はい・いいえ)
	13	ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。	(いいえ・はい)
	14	頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よく訴えますか。	(いいえ・はい)
	15	生活や遊びの中で特定の物や動作にこだわりが強いと感じますか。	(いいえ・はい)
	16	すぐに気が散りやすく、注意を集中できないですか。	(いいえ・はい)
	17	長い時間でも、落ち着いてじっとしていることができますか。	(はい・いいえ)
	18	順番を待つことが出来ますか。	(はい・いいえ)
	19	集団生活では、友達と一緒に遊んだり、行動することができますか。	(はい・いいえ)
こどもの遊びについての設問	21	友達と協力しあった遊びができますか。(砂で一つの山を作るなど)	(はい・いいえ)
	22	お子さんは、外で体を動かす遊びをしますか。	(はい・いいえ)

5歳児健康診査問診票②(案)

食・生活・基本的習慣に関する設問	23	毎日朝食をとりますか。	(はい・いいえ)
	24	家族と一緒に食事をとりますか。	(はい・いいえ)
	25	歯の仕上げみがきをしてあげていますか。	(はい・いいえ)
	26	うんちをひとりですみますか。	(はい・いいえ)
	27	5歳までに受ける予防接種は終了していますか。	(はい・いいえ)
メディア視聴に関する設問	28	テレビやスマートフォンなどを長時間見せないようにしていますか。	(はい・いいえ)
事故予防に関する設問	29	自動車(自転車)に乗る時は、チャイルドシートに座り、きちんとハーネス(ベルト・乗車用ヘルメット)を装着していますか。	(はい・いいえ)
睡眠に関する設問	30	お子さんの睡眠で困っていることがありますか。	(いいえ・はい)
	31	寝る直前にテレビや動画を観ますか。	(いいえ・はい)
親(主な養育者)や子育ての状況に関する設問	32	子育てにおいて「もう無理」「誰か助けて」と感じたことはありますか。	(いいえ・はい)
	33	子育てに必要な物、衣類、食料を買う際、金銭的な心配はありますか。	(いいえ・はい)
	34	子育てについて気軽に相談できる人やサポートしてくれる人はいますか。	(はい・いいえ)
	35	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	(しつけのし過ぎがあった・感情的に叩いた・乳幼児だけを家に残して外出した・長時間食事を与えなかった・感情的な言葉で怒鳴った・いづれも該当しない)
	36	お子さんが大人同士のけんかや暴力を目撃することはありますか。	(いいえ・はい)
	37	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	(いつも感じる・時々感じる・感じない)
	38	(前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	(はい・いいえ)
	39	現在、あなた(お母さん)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日 本))
	40	現在、お子さんのお父さん(パートナー)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日 本))
	41	保護者ご自身の睡眠で困っていることはありますか。	(いいえ・はい)
	42	保護者の方は、ときどきご自身の時間をもつことはできていますか。	(はい・いいえ)
	43	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)
44	あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)	

5歳児健康診査票(案)

5歳児健康診査票

受診日 令和 年 月 日

身体測定				
	身長	体重	カウプ指数	肥満度
	cm	kg		() %
診 察 所 見	1 身体的発育異常	(無・有)	6 情緒・行動について	
	2 運動機能の異常		情緒の問題 (不安・恐れ等)	(無・有)
	粗大運動・微細運動等	(無・有)	行為の問題 (かんしゃく等)	(無・有)
	3 感覚器・その他の異常		多動/不注意	(無・有)
	目の異常 (眼位・視力等)	(無・有)	仲間関係の問題	(無・有)
	耳の異常 (聞こえにくい)	(無・有)	7 こどもの遊びについて	
	発音不明瞭	(無・有)	外遊び等の体を使う遊び	(適切・不適切)
	その他 (いびき・無呼吸等)	(無・有)	8 生活習慣について	
	4 皮膚の異常		食事の問題	(適切・不適切)
	湿疹・アトピー・あざ等	(無・有)	歯磨きの問題	(適切・不適切)
5 理解に関する課題		排便の問題	(適切・不適切)	
しりとり・じゃんけん等	(無・有)			
判定				
1 異常なし				
[医療]	2 既医療	3 要紹介 (要精密・要治療)		
[福祉等]	4 既療育	5 要経過観察		
診査医名 ()				
生活環境・養育環境				
1 メディア視聴の問題	(無・有)	5 健康を決定する社会的要因に関する問題		
2 睡眠に関する問題	(無・有)	経済的困窮	(無・有)	
3 事故予防に関する問題	(無・有)	養育者の疾患	(無・有)	
4 養育環境		家族内の喫煙	(無・有)	
子育ての不安・疲弊	(無・有)	家族内不和	(無・有)	
過度のしつけ、不適切な関わり	(無・有)	住宅環境の問題	(無・有)	
子育て支援の必要性の判定				
1 特に問題なし	2 保健師による支援が必要	3 その他の支援が必要		

おわりに

- 研究班で検討した1か月児健診、5歳児健診の内容について、母子保健課を通して関係団体に意見照会を実施。いただいたご意見を踏まえて、健診内容を精査。
- 本日の会議でのご意見を踏まえて、年内に、研究班として、問診票・健診票を完成予定。
- あわせて、5歳児健診について、現在診察用のマニュアル及び自治体の実施マニュアルを作成中であり、年明け早々に完成予定。